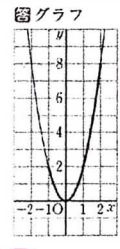


● 例題 5  $x$  の変域と  $y$  の変域

教科書 p.100

関数  $y=2x^2$  について、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき、この関数のグラフをかきなさい。また、 $y$  の変域を求めなさい。



(How) (変域  $x$  の値のいる範囲  
最大値と最小値を求める)

( $x$  の変域が  $+$ (-)のみ  
⇒ 両端の  $x$  の座標を代入し  
対応する  $y$  の値が  $y$  の変域)

( $x$  の変域が  $+$ と  $-$  にまたがっている  
⇒  $a$  が  $+$ . 最小値が  $0$ .  
最大値は与えられた  $x$  の絶対値の  
大きい方に対応する  $y$  の値.)

$a$  が  $-$  最大値が  $0$   
最小値は与えられた  $x$  の絶対値の  
大きい方に対応する  $y$  の値.

$y = 2x^2$  の、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のときの  
 $y$  の変域

①  $x$  の変域は  $+$ と  $-$  にまたがっている

②  $a$  が  $+$

⇒ から思い出すべきこと.

$y$  の変域の最小値は  $0$ .

最大値は与えられた  $x$  ( $-1$ と  $2$ ) の  
絶対値の大きいほう ( $2$ ) に対応する  $y$  の値

$$y = 2x^2 \quad \leftarrow \text{代入}$$

$$y = 2 \cdot (2)^2$$

$$y = 8$$

$$0 \leq y \leq 8$$

$$A. 0 \leq y \leq 8$$